【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第１部門第２区分
【発行日】平成20年2月7日(2008.2.7)

【公開番号】特開2007-259968(P2007-259968A)
【公開日】平成19年10月11日(2007.10.11)
【年通号数】公開・登録公報2007-039
【出願番号】特願2006-86423(P2006-86423)
【国際特許分類】
Ａ６３Ｆ　5/04　(2006.01)
【ＦＩ】
Ａ６３Ｆ　5/04　５１２Ｖ
Ａ６３Ｆ　5/04　５１２Ｊ

【手続補正書】
【提出日】平成19年12月13日(2007.12.13)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
遊技媒体を受入可能な受入部と、
その受け入れられた遊技媒体が通過する受入通路と、
受入通路における遊技媒体の流れ方向に沿って配置され、通過する遊技媒体を検出する複数の検出手段と、
各検出手段から出力される検出信号により検出順序を把握し、少なくともその検出順序が予め定められた順序である場合に前記受入通路を一の遊技媒体が通過したと判定する通過判定手段とを備えた遊技機において、
前記受入通路を、遊技媒体が自重により加速されながら通過するように形成し、
上流側の検出手段における前記流れ方向の検出幅を、下流側の検出手段よりも小さくしたことを特徴とする遊技機。
【請求項２】
前記各検出手段を、発光部と受光部とを有する光学式の検出センサとするとともに、
それら各検出センサを、前記受入通路を構成する通路壁における当該受入通路を挟んで各々対向する位置に形成された各光透過部を介して発光及び受光を行う構成とし、
上流側の各光透過部における前記流れ方向の寸法を下流側の各光透過部よりも大きくしたことを特徴とする請求項１に記載の遊技機。
【請求項３】
遊技機前面部に設けられ遊技球を貯留する球受け皿と、その貯留された遊技球を取り込む取込装置とを備え、
当該取込装置には、遊技球が通過する取込用球通路と、取込用球通路の途中位置にて遊技球の通過を阻止又は許容する阻止許容部材と、前記取込用球通路における前記阻止許容部材により通過が阻止又は許容される位置よりも下流側にて遊技球の流れ方向に沿って配置され、通過する遊技球を検出する複数の検出手段とを有し、
さらに、前記各検出手段から出力される検出信号により検出順序を把握し、少なくともその検出順序が予め定められた順序である場合に前記取込用球通路を一の遊技球が通過したと判定する通過判定手段を備えた遊技機において、
前記取込用球通路を、遊技球が自重により加速されながら通過するよう形成し、

上流側の検出手段における前記流れ方向の検出幅を、下流側の検出手段よりも小さくしたことを特徴とする遊技機。

【請求項４】

前記各検出手段を、発光部と受光部とを有する光学式の検出センサとするとともに、

それら各検出センサを、前記取込用球通路を構成する通路壁における当該取込用球通路を挟んで各々対向する位置に形成された各光透過部を介して発光及び受光を行う構成とし、

上流側の各光透過部における前記流れ方向の寸法を下流側の各光透過部よりも大きくしたことを特徴とする請求項３に記載の遊技機。